



宇津峰 2014



学校内の草花 (10月)

【教育目標】 健康 (心身を鍛え根強い生徒) 友愛 (親切で協力する生徒) 進取 (すすんで学び合う生徒)

ごあいさつ

台風一過の秋晴れ。山々の木々が色づき、過ごしやすい好季節となりました。

さて、10月3日には、生徒会役員選挙が行われ、2年生を中心とする新しい生徒会役員が決まりました。これまでの生徒会の運営に負けない運営をし、さらによりよい小塩江中をつくってほしいと思います。(詳細につきましては、下記に掲載しましたのでご覧ください。)

文化祭も間近に迫ってきました。『青春 - 新たな小塩江中伝説 -』をテーマに子どもたちは計画を進めています。市の大きな祭典、松明あかしへ向けて、PTA 会長(松明あかし実行委員長) 近藤久記 様はじめ、保護者、地域の皆様、公民館職員の皆様など多くの方々にご協力いただきながら松明製作を進めています。11日(土)には、松明の骨組み作りやかや集め、畳の縫い合わせなどを行い、計画的に作業が進んでいます。成功に向け、皆様のさらなるご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



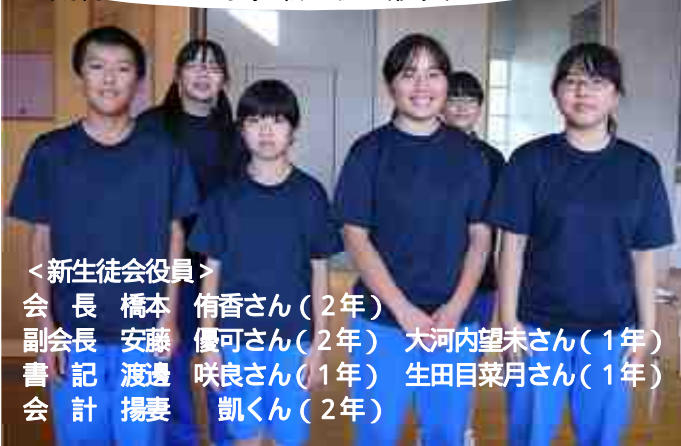
松明骨組みづくり

須賀川市立小塩江中学校長 菅野 哲哉

今度は私たちの番！ 新生徒会役員決まる

10月3日(金) 新しい生徒会役員として自分の力を試してみようと立候補した6名の子どもたち。それぞれに、決意や意気込みを演説しました。今回の立候補者は会長1名、副会長2名、書記2名、会計1名で、本校生徒会会則に基づく人数と同数だったため、投票は信任・不信任を問う信任投票となったわけですが、6名全員が信任され、新しい役員が決定、校長より任命状が伝達されました。新しい生徒会役員は次のとおりです。さらによりよい小塩江中学校となるよう活躍してくれることを期待します。

期待しています。新生徒会役員の皆さん



< 新生徒会役員 >

会長 橋本 侑香さん(2年)
副会長 安藤 優可さん(2年) 大河内望未さん(1年)
書記 渡邊 咲良さん(1年) 生田目菜月さん(1年)
会計 揚妻 凱くん(2年)

- 新生徒会役員として -

私たちは新生徒会役員として信任され、今日、校長先生から任命状をいただきました。また一生懸命やろうという気持ちで一杯です。

まだ何ができるか不安な気持ちもありますが、まずは間近に迫った文化祭を少しでもよい文化祭となるよう生徒会役員として、企画、運営をしっかりしていきたいと思っています。

また、個人としては会長としてみんなが一つになって物事を成し遂げることができるようにしていきたいです。活発で明るいあいさつがいつも交わせる小塩江中学校をつくっていきましょう。

3年生の先輩方へ。サンキュー先輩(^o^)。先輩方に負けない小塩江中学校をつくりたい。新生徒会長 2年 橋本 侑香



最高でした。ありがとう。旧生徒会役員の皆さん



< 旧生徒会役員 >

会長 吉田 有香さん(3年)
副会長 佐久間 萌さん(3年)
会計 近藤 健介くん(3年)

- 新生徒会役員の皆さんへ -

生徒会役員として私たちなりにがんばってきましたが、いよいよ引退です。3年生とはもちろん、2年生、1年生と一緒に活動できて楽しかったし通意義でした。引退するのは寂しいですが、同時にこれからの小塩江中を皆さんの力で引っ張ってほしいと期待もしています。

役員皆さんの生徒会の中心として自覚をもってやらなければと焦りもあると思います。実は一年前の私たちも一緒でした。困ったとき支えになってくれるのは仲間です。お互いに支え合って、生徒会の中心、リーダーとして新たな小塩江中学校をつくってください。

後輩の皆さん。愛してるよっ(^o^)

旧生徒会長 3年 吉田 有香



後期学級役員も同時に



新生徒会組織と同時に、後期学級役員も決定、校長より任命状が伝達されました。学級の中心として活躍を期待しています。

<後期学級役員>

1年	学級委員長	折笠 悠太くん	学級副委員長	大槻 千明さん
2年	学級委員長	二瓶 彩香さん	学級副委員長	渡邊 実莉さん
3年	学級委員長	相樂 秀也くん	学級副委員長	相樂 恵里さん

学級委員長になりました。ぼくにみんなをまとめられるかどうか少し不安ですが、やるからには自分なりに一生懸命やろうという気持ちです。2年生や3年生の先輩のクラスのように、もっと積極的で明るい、思いやりのある学級にしていきたいです。 1年 折笠 悠太

世界の人々とつながる

フリープロカメラマン 内堀たけしさんを招いて道徳の授業

義務教育を終えると外の社会へ一歩を踏み出す子どもたちです。きっといろいろな人と出会いながら、社会人として成長していくのだと思います。そんな子どもたちに、この時期から「世界」を意識させたい。例えば日本人とは違う見方や感じ方をしたり、違う生活様式の中で育ってきた人々と出会ったときでも、自分の立ち位置を見失わず、自分らしく堂々と人と接することができる大人になってほしいと考え、校長とつながりのあるフリープロカメラマン、内堀たけしさんを招いてアフガニスタンの人々の生活の様子を撮影した写真展を開催してもらいながら道徳の授業を行いました。内堀さんは「なにげない日常」をテーマに海外取材40カ国に及ぶルポルタージュを続けている方です。

世界最貧国の一つといわれるアフガニスタンに住む人々の生活の様子を写真や内堀さんの話をとおして知った子どもたちは、「人の幸せとは?」「日本人は本当に幸せなのか?」「お金や食べ物があれば幸せなのか?」「自分はどうすればいいのか?」と様々なことを思ったようです。正解はたぶんありません。正解はやがて自分がその状況に直面したとき、言葉や行動となってあらわれるのだと思います。

それにしても・・・旅慣れているとはいえ、内堀さんはタフです。翌日は別の学校へ行ったのですが、宿泊はテント!野宿です。さすが、戦場カメラマン(^^)。

なお、校長の働きかけもあり、内堀さんを審査委員長として、小塩江中生徒による『41名の写真展 - 「わたしの大切なもの・こと」 -』を文化祭時に開催することになりました。どんな写真撮るのかな?いい写真を期待していますよ。



▲ 内堀たけしさんの話を聞く子どもたち

- アフガニスタンの人の暮らしは貧しいといわれているけれど、写真に写っている人たちがみんな笑っていました。お金やものがあれば幸せだと思っていましたが、内堀さんの話をきくと決してそうではないと思いました。(1年 原 俊輔)
- アフガニスタンは遠い国だと思っていたけれど、話を聞くと他人事ではなく、遠くの国のことだと思わずに身近なこととして思いたいと思うようになりました。私も他の国に行ってその国の人とたくさん話をしたい、そして考えを広げたいと思いました。(2年 吉田 朱里)
- アフガニスタンは日本とは違って人情があふれているなど感じました。日本は平和でも人情というのは長年一緒にいないとなかなか芽生えないように思います。アフガニスタンの人の暮らしは貧しいといわれているけれど、そういった人とのつながりのこさという点ではとてもうらやましく感じました。アフガニスタンのご飯は美味しいと言っていたのでなんかすごく気になります。(3年 佐久間 萌)

-入賞おめでとう-

受賞を励みにさらにがんばろう。

岩瀬地区読書感想文コンクール	<準特選>	吉田 健人(1年)	<入選>	橋本 侑香(2年)	相樂 恵里(3年)
岩瀬地区英語弁論大会	<暗唱の部>	第4位 相樂 恵里(3年)	奨励賞	吉田 有香(3年)	
校内漢字コンクール	<満点賞>	大槻 和也	大槻 千明	塩田 陽	橋本 実幸
		二瓶 彩香	山田 愛実(以上2年)		
		會田悠一郎	相樂 恵里	佐久間奈々	吉田 有香(以上3年)



お知らせ

9月12日 地区PTA理事会の席上、本校前PTA会長 竹内 雅美 様が功績を認められ地区PTA連合会表彰を受賞されました。つきましては10月24日(金)に受賞祝賀会を週日配布の別紙案内によりまして開催します。多くの皆様にご参加くださいますようお願いいたします。

今年度の文化祭では、PTAによるカレー販売を計画しています。インド人びっくりの自慢のカレーです。ぜひお買い求めください。